



## 2026年5月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年1月9日

上場会社名 Cocolive株式会社

上場取引所 東

コード番号 137A URL <https://cocolive.co.jp/>

代表者（役職名）代表取締役（氏名）山本 考伸

問合せ先責任者（役職名）取締役CFO（氏名）木場田 貴彦 TEL 03 (6386) 0038

半期報告書提出予定日 2026年1月9日 配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年5月期第2四半期（中間期）の業績（2025年6月1日～2025年11月30日）

#### （1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期中間期	712	15.3	109	△10.7	111	△9.9	76	△10.0
2025年5月期中間期	617	26.7	123	16.1	123	18.6	85	18.7

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期中間期	25.43	23.37
2025年5月期中間期	29.14	26.06

#### （2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年5月期中間期	1,143	993	86.4
2025年5月期	1,057	889	83.9

（参考）自己資本 2026年5月期中間期 987百万円 2025年5月期 887百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年5月期	—	0.00	—	—	—
2026年5月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2026年5月期の業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,451	11.5	182	△34.7	185	△34.2	143	△31.5	47.42

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 中間財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（中間期）

2026年5月期中間期	3,022,440株	2025年5月期	2,971,000株
2026年5月期中間期	一株	2025年5月期	一株
2026年5月期中間期	3,022,440株	2025年5月期中間期	2,918,600株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料の3ページ「1. 経営成績等の概況（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当中間期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当中間期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間貸借対照表 .....	4
(2) 中間損益計算書 .....	5
(3) 中間キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 中間財務諸表に関する注記事項 .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7

## 1. 経営成績等の概況

### （1）当中間期の経営成績の概況

当中間会計期間における我が国の経済は、日銀による政策金利の引き上げの決定・更なる引き上げの示唆、急激な為替・株式相場の変動等により、先行きが依然として不透明な状況となっております。

こうした状況の中、不動産業界においてはオンライン商談の浸透、不動産売買に関する契約書の電子化等、デジタル化の進展が見られます。

更に円安による建築資材の高騰、人手不足等により、国内で住居を提供する不動産業者にとってもデジタル技術を用いた業務改革・経営の効率化が求められる状況となっております。

このような環境において、当中間会計期間に関しましては、不動産業界に特化したマーケティング・オートメーションツールである『KAS I K A』の付加価値向上・商談獲得ルートの新規開拓を進め、金融機関等からの見込顧客紹介や、資料問合せ・セミナー参加を通じたインバウンド商談などを主軸として進めてまいりました。

今後の成長戦略に基づき、「既存ドメインでの深堀り」及び「不動産ドメインでの拡大」については本日（2026年1月9日）付でリリースしております「【KAS I K A機能進化のロードマップ公開】AIやツール間連携などを中心に住宅・不動産営業DXを加速させる新機能を続々実装へ」にも記載のとおり、引き続き機能の更なる向上や不動産市場での新規開拓を目指し対応を進めております。

その結果、当中間会計期間の経営成績は、売上高は712,124千円（前年同中間期比15.3%増）、営業利益は109,854千円（前年同中間期比10.7%減）、経常利益は111,531千円（前年同中間期比9.9%減）、中間純利益は76,589千円（前年同中間期比10.0%減）となりました。

なお、当社では、先行投資としての将来成長に必要な人件費及び広告宣伝費等を確保したうえで、販売管理費の削減や営業体制の再構築を継続して行っております。一方で、通期の業績予想に関しては、ターゲットの市場規模には拡大余地が存在するものの、顧客リーチや成約を充分には生み出せていない現状において、売上未達や費用増加の影響が見込まれるため、下方修正を行うことといたしました。詳細につきましては、本日（2026年1月9日）公表いたしました「2026年5月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※当社はクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### （2）当中間期の財政状態の概況

#### （資産）

当中間会計期間末における流動資産は1,074,321千円となり、前事業年度末に比べ53,937千円増加いたしました。これは主に前払費用が2,988千円減少したものの、事業の伸長により、預金が48,836千円増加、売掛金が5,344千円増加したことによるものであります。固定資産は68,708千円となり、前事業年度末に比べ31,122千円増加いたしました。これは主に差入保証金が26,398千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、1,143,029千円となり、前事業年度末に比べ85,059千円増加いたしました。

#### （負債）

当中間会計期間末における流動負債は149,735千円となり、前事業年度末に比べ18,544千円減少いたしました。これは主に未払法人税等が18,451千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、149,735千円となり、前事業年度末に比べ18,544千円減少いたしました。

#### （純資産）

当中間会計期間末における純資産合計は993,294千円となり、前事業年度末に比べ103,604千円増加いたしました。これは主に中間純利益76,589千円により繰越利益剰余金が増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は86.4%となりました。

### （3）当中間期のキャッシュ・フローの概況

当中間会計期間末における現金及び現金同等物は、前事業年度末より48,836千円増加し、927,321千円となりました。当中間会計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりです。

#### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当中間会計期間の営業活動により獲得したキャッシュ・フローは55,483千円（前年同期は63,139千円の増加）となりました。これは主に、税引前中間純利益によるキャッシュ・フローのプラスの影響が111,531千円発生、売上債権の減少によるキャッシュ・フローのマイナスの影響が5,344千円発生、未払金の増加によるキャッシュ・フロ

一のプラスの影響が13,101千円発生、未払消費税等の減少によるキャッシュ・フローのマイナスの影響が9,708千円発生、法人税等の支払額によるキャッシュ・フローのマイナスの影響が52,198千円発生したことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当中間会計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは30,834千円のマイナス（前年同期はありませんでした）となりました。これは主に、差入保証金の差入によるキャッシュ・フローのマイナスの影響が26,634千円発生したことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当中間会計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは24,187千円のプラス（前年同期はありませんでした）となりました。これは、新株予約権の行使による株式の発行によるキャッシュ・フローのプラスの影響が24,187千円発生したことによるものです。

（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2025年7月11日に公表いたしました予想数値を修正しております。詳細につきましては、本日（2026年1月9日）公表いたしました「2026年5月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後様々な要因によって予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

## 2. 中間財務諸表及び主な注記

## (1) 中間貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年5月31日)	当中間会計期間 (2025年11月30日)
資産の部		
流動資産		
預金	878,485	927,321
売掛金	135,592	140,937
前払費用	9,765	6,776
未収入金	176	3,190
貸倒引当金	△3,636	△3,905
流動資産合計	1,020,383	1,074,321
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	-	3,114
工具、器具及び備品（純額）	117	1,391
有形固定資産合計	117	4,506
投資その他の資産		
繰延税金資産	36,833	37,542
差入保証金	10	26,408
その他	625	250
投資その他の資産合計	37,468	64,201
固定資産合計	37,586	68,708
資産合計	1,057,970	1,143,029
負債の部		
流動負債		
未払金	41,115	54,497
未払費用	17,947	16,485
前受金	5,718	3,710
預り金	11,602	11,304
未払消費税等	32,755	23,046
未払法人税等	59,141	40,690
流動負債合計	168,279	149,735
負債合計	168,279	149,735
純資産の部		
株主資本		
資本金	229,995	242,089
資本剰余金		
資本準備金	228,995	241,089
資本剰余金合計	228,995	241,089
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	428,063	504,653
利益剰余金合計	428,063	504,653
株主資本合計	887,055	987,832
新株予約権	2,635	5,461
純資産合計	889,690	993,294
負債純資産合計	1,057,970	1,143,029

## （2）中間損益計算書

（単位：千円）

	前中間会計期間 （自 2024年6月1日 至 2024年11月30日）	当中間会計期間 （自 2025年6月1日 至 2025年11月30日）
売上高	617,831	712,124
売上原価	270,819	336,317
売上総利益	347,011	375,806
販売費及び一般管理費	223,955	265,952
営業利益	123,056	109,854
営業外収益		
受取利息	55	799
クレジットカードポイント収入	402	542
広告収入	186	186
その他	48	150
営業外収益合計	691	1,677
経常利益	123,747	111,531
税引前中間純利益	123,747	111,531
法人税、住民税及び事業税	37,924	35,650
法人税等調整額	768	△709
法人税等合計	38,692	34,941
中間純利益	85,054	76,589

## (3) 中間キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前中間会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間純利益	123,747	111,531
減価償却費	163	91
株式報酬費用	-	2,826
貸倒引当金の増減額(△は減少)	536	268
受取利息	△55	△799
売上債権の増減額(△は増加)	△20,202	△5,344
未払金の増減額(△は減少)	△3,653	13,101
未払消費税等の増減額(△は減少)	△11,785	△9,708
その他	7,007	△5,084
小計	95,759	106,882
利息の受取額	55	799
法人税等の支払額	△32,674	△52,198
営業活動によるキャッシュ・フロー	63,139	55,483
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	-	△4,199
差入保証金の差入による支出	-	△26,634
投資活動によるキャッシュ・フロー	-	△30,834
財務活動によるキャッシュ・フロー		
新株予約権の行使による株式の発行による収入	-	24,187
財務活動によるキャッシュ・フロー	-	24,187
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	63,139	48,836
現金及び現金同等物の期首残高	641,972	878,485
現金及び現金同等物の中間期末残高	705,111	927,321



（4）中間財務諸表に関する注記事項

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前中間会計期間（自 2024年6月1日 至 2024年11月30日）

当社はクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当中間会計期間（自 2025年6月1日 至 2025年11月30日）

当社はクラウドサービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。